

2018年度 第2回10月北大本番レベル模試地理 採点基準

1 単答記述問題

誤字，脱字，漢字間違いは0点。

2 論述問題

① 「設問別加点基準」に基づき加点する。また，その他各問題の主旨に適した解答にも適宜加点する。ただし，満点を超える得点は与えない。

② 以下の「共通減点基準」に基づき減点する。

3 共通減点基準

① 加点要素における誤字・脱字および漢字の間違いは1点減点。

② 下線の付け忘れは1点減点。

③ 指定用語不使用は1点減点。

④ 字数オーバーは1点減点。

*減点しなくていい要素，その他の注意

① 地理用語に関して，漢字の新字体／旧字体や，スロヴェニア⇔スロベニア，パキスタン⇔パーキスタンといったカタカナ表記の通念の範囲内での異体に関しては減点はしない。

② 加点要素以外で誤った記述があった場合，その部分は0点だが，減点はしない。

③ 加点項目は内容的に整合性が取れていればよく，字句の順序や表現は必ずしも完全に一致していなくてもよい。

④ 文章が未完のものも減点しない。

4 採点記号について

1. <□□□□> 加点ポイント
2. □□□□× 事実に誤認あり
3. □□✓□□ 誤字あり／脱字あり

問3 各4点

神宮寺：浜堤の微高地に立地している。

【加点ポイント】

- ① 浜堤に立地／浜堤上に立地 →3点
- ② (①は) 微高地である／周囲より少し高い／高燥地である／水害を避けられる →1点

横根岡：台地(海岸段丘)崖下の湧水の得やすい場所に立地している。

【加点ポイント】

- ① 台地崖下に立地／海岸段丘の崖下に立地／段丘崖の下に立地 →3点
- ② (①は) 水が得やすい／湧水がある／豊水地である →1点

問4 各4点

神宮寺浜：避難用施設の建設・整備や盛土などによる避難場所の造成。

【加点ポイント】

- ① 避難用施設／避難場所 を 建設／造成／整備する }
 ／周囲に高台がないのでその代わりに場所を設ける } →2点
- ② (①の具体例として) 避難タワー／盛土による高台 }
 ／既存建築物の高層階の整備 など } →2点

横根西浜：横根岡背後の台地(海岸段丘)上への避難経路を周知する。

【加点ポイント】

- ① (避難場所として) 背後の台地／背後の高台／海岸段丘上 →2点
- ② 避難経路(避難場所)を周知する／避難経路を特定しておく →2点

問5 2点 ニ) ※)の有無は問わない(以下同様)

問6 2点 ハ)

問7 3点 自然堤防

2

問1 2点 プライメートシティ ※「首位都市」は不可

問2 各2点

ア：ラゴス イ：カイロ ウ：バンコク エ：メキシコシティ オ：リマ

問3 2点 ア

問4 6点

政治・経済・文化などの諸機能が集中する首都等の人口最大都市では、国内外からの投資が集中するため雇用機会が多く、農村からの人口流入が著しいから。

【加点ポイント】

①（発展途上国の人口一位都市は）

雇用機会が多い／就業機会に恵まれる／求職のため →2点

②（①の背景として）政治・経済・文化の中心である／投資が集中する

／国内で一つの都市だけ発展する

／複数の都市を発展させる経済力がない

} →2点

③ 農村から人口が流入する →2点

問5 2点 インフォーマルセクター

問6 4点

Xでは居住地と職場が近接した職住近接型の都市が整備されたのに対し、Yでは都心部への通勤者主体の職住分離型のベッドタウンが整備された。

【加点ポイント】

① Xは 職住近接（型）である／居住地と職場が近い／居住地の中に職場がある →2点

② Yは 職住分離（型）である／居住地と職場が遠い／ベッドタウンである →2点

問7 2点 ドックランズ ※「ドック~~グ~~ランズ」では加点しない

問8 各6点

1975～1995年：

地価の上昇や居住環境の悪化により比較的若い世帯を中心に郊外に流出するドーナツ化現象を招いて人口が減少し、年少人口の割合が低下するとともに取り残された老年人口の割合が高まった。

【加点ポイント】

- ① ドーナツ化現象が起こった →2点
※「人口が流出した／人口が減った／転出者が増えた」のみ →1点
- ② (①の背景として)
- | | | |
|------------------|---|------------|
| ・地価の上昇 | } | →1つ1点 2点まで |
| ・居住環境の悪化／騒音／住宅不足 | | |
| ・バブル経済 | | |
- ③ (①の結果) 年少人口 (割合) が減った／老年人口 (割合) が増えた
／ (少子) 高齢化が進んだ } →2点

1995～2015年：

バブル崩壊後の地価下落と規制緩和が都心再開発と高層住宅などの供給を増加させ、利便性を求める高収入の若い世帯を引きつけて人口の都心回帰を促し、年少人口割合は回復し、老年人口割合は低下した。

【加点ポイント】

- ① 人口の都心回帰が起こった →2点
※「人口が流入した／人口が増えた／人口が戻ってきた」のみ →1点
- ② (①の背景として)
- | | | |
|----------------------------------|---|------|
| ・バブル経済の崩壊／バブル崩壊 | } | 1つ1点 |
| ・地価の下落 | | |
| ・規制緩和／再開発／高層住宅の増加 | | 2点まで |
| ・ジェントリフィケーションが進んだ／高収入の若い世帯を引きつけた | | |
- ③ (①の結果) 年少人口 (割合) が増えた／老年人口 (割合) が減った
／生産年齢人口 (割合) が増えた } →2点

3

問1 各1点

a : P) b : B) c : M) d : C) e : H) f : A) g : D)

問2 各2点

A : 中国 B : アメリカ合衆国 C : インド D : ロシア E : ブラジル

問3 4点

石油のほうが石炭よりエネルギー効率がよく、流体エネルギーとして取り扱い方も容易なうえ、中東での大規模油田の発見やタンカーの大型化によって、原料費や輸送費が安くなったため。

【加点ポイント】

- ① 中東で大規模油田が発見された／中東での油田開発が本格化した →2点
- ②
- | | | |
|---|---|---------------|
| ・石油の方が（石炭より）エネルギー効率高い
・①により）石油の価格が下がった
・石油は流体（液体）で扱いが用意／石油は石炭より軽い
・内燃機関（エンジン）が発達した
・大型タンカーが登場した／石油の輸送費が下がった | } | →1つ1点
2点まで |
|---|---|---------------|
- ※「石油」は「原油」でも可

問4 4点

LNG（液化天然ガス）は、天然ガスを超低温で液化する際に硫黄分などの不純物を取り除くため、燃焼時に温室効果ガスである二酸化炭素は排出するが、石油や石炭に比べて少なく、その他の有害物質の排出もほとんどないため。

【加点ポイント】

- ① 燃焼（使用）時の二酸化炭素排出量が（石油・石炭に比べて）少ない →2点
※「二酸化炭素を排出しない」では加点しない
- ② 燃焼時の有害物質（NO_x／SO_x）の排出がほとんどない（ない／少ない） →2点

問5 3点

地下深くの岩盤の中に含まれ、高圧で水や薬品を注入して採取するため、岩盤崩壊や有害物質による地下水の汚染が問題視されている。

【加点ポイント】

- ①（環境問題として）岩盤崩壊／地盤沈下／地下水（河川水）の汚染 →2点
- ②（採掘方法として）高圧の水（薬品）で岩盤を破碎する →1点

問6 3点

メタンガスが低温高圧の条件下で水分子と結びつき氷状になったもの。

【加点ポイント】

- ① 氷状のメタン（メタンガス）／メタンが水分子と結合したもの }
／メタンの水和物／メタンの周囲に水が結合したもの } →2点
- ② 低温高圧の状態が存在する／深海底（の地層中）に存在する →1点

問7 4点

バイオエタノールの主原料は、トウモロコシやサトウキビだが、特にトウモロコシなどの穀物は食糧や飼料にもなるので、エタノールの生産量が増えすぎると食料不足や、穀物・畜産物価格上昇の恐れがある。

【加点ポイント】

- ① (バイオメタノールの原料として) トウモロコシ／サトウキビ →1点
- ② (①は) 食料／食糧／飼料 でもある →1点
- ③ (バイオエタノールの生産が増えると)
食料価格が上がる／食料不足が起こる／途上国で栄養不足人口が増加する →1点
※「食料」は「食糧・食物・穀物」などでも可
- ④ (バイオエタノールの生産が増えると)
飼料の価格が上がる／飼料不足になる／畜産物（牛や豚）の価格が上がる →1点

4

問1 各2点

- a : ウラル ※「山脈」付きは △1点
- b : ECSC / ヨーロッパ石炭鉄鋼共同体
- c : EC / ヨーロッパ共同体
- d : リスボン
- e : イギリス

問2 各1点

- ① : グレートブリテン島
- ② : シチリア島

問3 2点 A

問4 各2点

- イ) : ライン川
- ロ) : エルベ川
- ハ) : ドナウ川 / ダニユーブ川
- 都市名 : ウイーン

問5 6点

西ヨーロッパの北部はゲルマン語派、南部はラテン語派が多く、その境界に位置するベルギーは、両語派の民族間の対立が根深い。東ヨーロッパはスラブ語派が多いが、ルーマニアはラテン語派の民族島をなす。

【加点ポイント】

- ① ゲルマン語派の分布地域として (「派」の有無は不問)
西ヨーロッパの北部 / (ヨーロッパ) 北西部 / (ヨーロッパ) 北部 →1点
- ② ラテン語派の分布地域として
西ヨーロッパの南部 / (ヨーロッパ) 南西部 / (ヨーロッパ) 南部 →1点
- ③ スラブ語派の分布地域として 東ヨーロッパ / (ヨーロッパ) 東部 →1点
- ④ ベルギーは ゲルマン語派とラテン語派の境界に位置する }
/ 北部にゲルマン語派・南部にラテン語派が分布する } →1点
- ⑤ ルーマニアは ラテン語派である →1点
- ⑥ ルーマニアの周囲にはスラブ語派が分布する }
/ ルーマニアだけ周囲と違う語派である / ルーマニアは民族島である } →1点

問6 各1点

緯度：ニ) 経度：ハ)

問7

国名 各1点

①：ギリシャ ②：ポーランド

説明 3点

財政危機の改善のために緊縮財政が実施された結果、景気が後退して雇用が縮小した。

【加点ポイント】

★国名で「①—ギリシャ」を正解していることが加点の前提

- ① 景気が後退した／不況となった／雇用が縮小した／消費が低迷した →1点
- ② (①の要因として) 財政危機／財政赤字／緊縮財政の実施
／公共事業の縮小／公共予算の削減／公務員の削減 } →2点

問8 5点

ギリシャの財政危機は同国も導入しているユーロの信用を低下させ、ユーロ安が進んでEU財政も危機に陥った。しかし、通貨安が有利に働く輸出産業はその恩恵を被った。

【加点ポイント】

★国名で「①—ギリシャ」を正解していることが加点の前提

- ① (悪影響として) ユーロの信用低下／ユーロ安／ユーロの暴落 →2点
- ② (悪影響として) EUの財政悪化／EUの経済危機／EU内の企業経営悪化
／EU加盟の他の国(スペイン・イタリア)の信用後退 } →1点
- ③ (好影響として) 輸出産業は利益を得た／工業国は輸出が伸びた →2点